



野瀬建築

コラム
シリーズ
Vol.38

過ごしやすくなる!あなたの住まい!

生活動線のリフォーム

「住まいの不安・不満」を解消します。野瀬建築・野瀬です。家事のしやすさは、生活動線（生活を営む上での動きの軌跡）によります。ただしその動線も若い時代とは変わってきます。

◆将来をイメージしましょう 加齢により、身体を動かすにくくなってきた時、毎日の家事は大きく負担になってきます。そこで今現在の家事での動きを一度図式化して、普段どれくらいか動きを行っているのかを考えてみましょう。例えば洗濯ならば、洗う↓干す↓たたむ↓しまう（場合によってはアイロンがけも）。さらには、キッチンで料理をしながら洗濯などの、同時に家事を行うときの動きはどのようなか？

そして、この連の流れが足腰が弱ったとき行えるか？もし無理を感じるようならば、リフォームの計画が必要になるかもしれません。

◆こんな生活動線のリフォームがあります・ランドリーテラス 洗濯機や乾燥機のある洗濯場の横に、すぐ出入りできる物干しエリアを作りまします。物干し場を1階に作る場合のほか、2階の物干し場の横に洗濯場を作るという場合もあります。また洗濯場に隣接してウォークインクローゼットを置き、洗濯物を持って移動する必要を無くした例もあります。

野瀬建築では『住まいに関わる』ご相談を承っております。お気軽にお尋ね下さい。

◆(有)野瀬建築Ⅱ 電話0120(34)1829、津市高茶屋七丁目6番36号(井村屋通りローソン交差点を西へ)。